



あじさい支援だより

2020.4

第18号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



「県・市・町にも広がる犯罪被害者支援の輪」

公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター理事長 前田 和明

平成から令和に時代が変わって、早くも2年目に入りました。日本が直接的に巻き込まれるような戦争こそありませんでしたが、相次ぐ天災やあおり運転・高齢ドライバーを含む交通事故、そして未解決ケースを含む悲惨な事件が続いています。これらは、社会の一部の人たちだけが会うことでしょうか？

人生の中で、誰でもが「心の準備が出来ない、突然の不幸」に出会う可能性があります。例えば、交通事故（加害も被害も）・大きな病気の告知・天災（地震、大雨、台風など）・そして犯罪被害です。「危機」と呼ばれるこのような突然の不幸によって、私たちは日常の生活をもぎ取られ、まるで病気のようになってしまいます。病気であれば、手術や服薬などの治療で回復への道筋をつけることが出来るでしょう。「危機」には、即効性のある治療の方法はありません。

また、同じ「危機」でも、天災と犯罪被害とでは支援の内容及び大きさが異なります。大雨への対応について考えてみますと、①危険箇所や避難先の絞り込み、②避難訓練、③避難や支援の手順の明確化、④被災者への生活援助を中心とした途切れのない支援などが、体験的に全国的に構築されつつあります。犯罪被害にはどうでしょうか？天災以上に予測出来ない「危機」こそが、犯罪被害なのです。

佐世保市の先駆的な取り組みに続いて、令和元年7月には「長崎県犯罪被害者等支援条例」が公布され、壱岐市、島原市、西海市にも条例が制定されました。犯罪被害者・警察・行政・議会等関係各位のお力添えに御礼を申し上げます。

条例の大きな柱は3つあると思います。

【相談窓口の充実・活用】

住民が一番近い市町での犯罪被害者の受け止め。「どうしたら良いのかわからない」「悲しみや怒りの感情」を支援につなぐ。

【見舞金の給付】

市町から、文字通り犯罪被害者等への「お見舞い」の気持ち。金額の多少ではなく、当座の生活の援助として。国の給付金制度への橋渡し。

【支援者間での情報共有】

県・市町と警察、長崎犯罪被害者支援センターでの支援情報の共有。被害者の心情への寄添い→手当や制度活用→生活援助へ。

フンストップで多機関連携型の、途切れのない支援を実現する。

本来ならば、支援条例が必要でなくなれば良いのですが、「地域は安心・安全」という常識が揺らいでいる昨今、ますます犯罪被害は他人事ではなくなっています。毎日のニュースで扱われる事件、映画や物語の中での衝撃的なシーンなど、「もし、自分や家族がこんな犯罪被害にあったのなら」と考えてみてください。誰に・どのように・どんなことを・どのくらい支援して欲しいと求めるでしょうか？犯罪被害者等支援条例が、より具体的な被害者支援の指針となりますように。条例制定はゴールではなく、スタートなのです。

(令和2年2月)

電話相談



犯罪被害全般 (095) 820-4977
性暴力被害専用 (095) 895-8856

月曜日～金曜日/9:30～17:00

全国共通ナビダイヤル 0570-783-554

毎日(12/29～1/3を除く)/7:30～22:00

秘密厳守
相談料無料

令和元年度事業実績

■センター主催

総会	1	被害者支援員養成講座	12
理事会	4	自助グループ開催	13
運営委員会	12		

■広報啓発活動等

街頭宣伝活動	8	学校講演事業	22
他機関行事参加	2	刑務所講話	9
マスコミ関係広報	6		

■中学・高校生を対象とした巡回講演事業

実施校

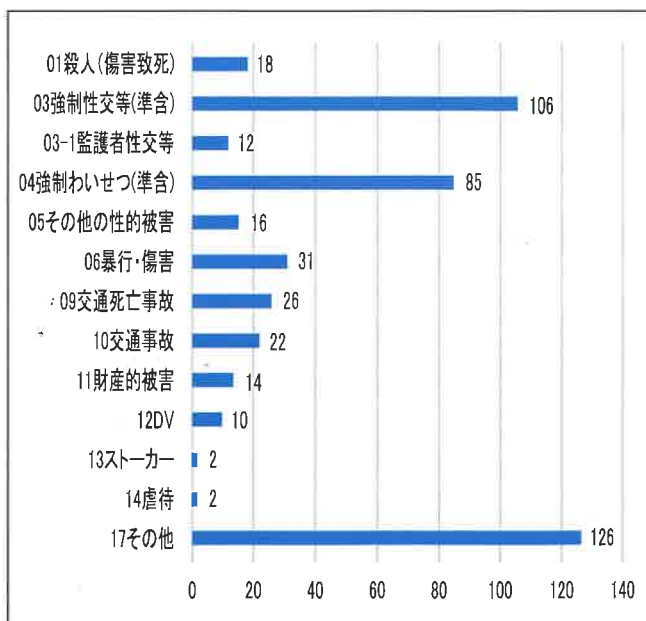
講師

中学校	高等学校	合計	受講者数	臨床心理士	被害者支援センター職員	その他
13	9	22	5,209	6	7	9

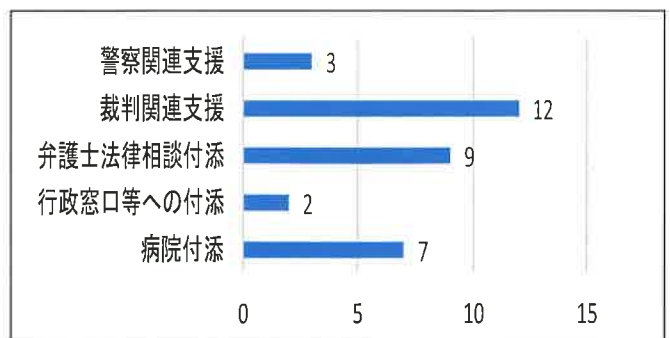
■相談・支援等(延べ件数)

相談・支援別件数 総数①	うち性暴力被害者支援		直接的支援の内容	被害類型(直接的支援)			
	相談・支援 件数②	性暴力割合 ②/①					
電話等相談	406	284	70.0%	警察関連支援	3	殺人(傷害致死)	1
面接相談	64	34	53.1%	裁判関連支援	12	強姦性交等(準含)	12
電話・面接計	470	318	67.7%	弁護士法律相談付添	9	強姦わいせつ(準含)	16
直接的支援	33	29	87.9%	行政窓口等への付添	2	交通死亡事故	2
計	503	347	69.0%	病院付添	7	交通事故	1
				計	33	虐待	1
						計	33

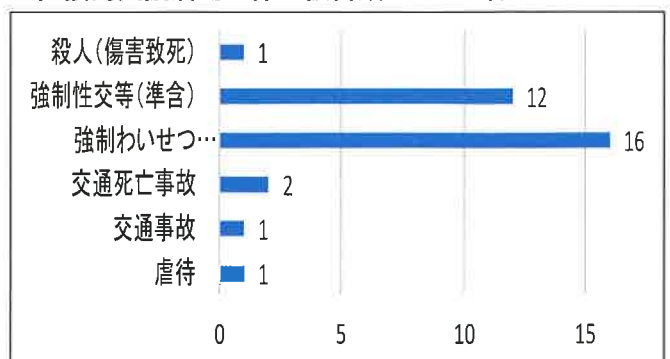
■相談活動(電話・面接)内訳 470件



■直接的支援活動内訳 33件



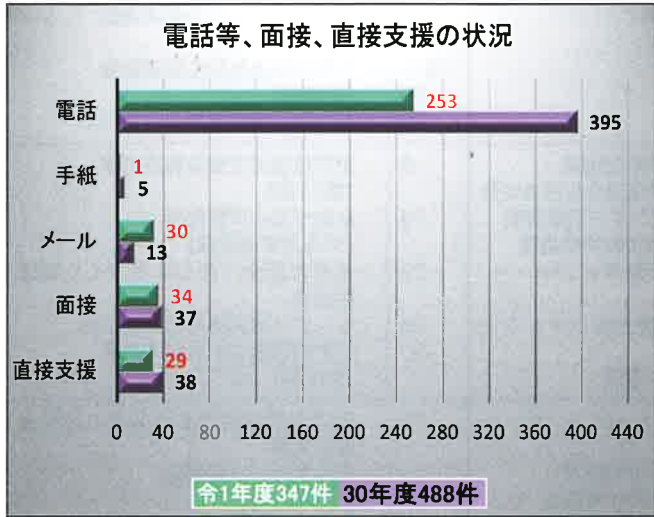
■直接的支援活動に係る被害類型 33件



「サポートながさき」の相談概要(平成31年4月～令和2年3月)

- 性暴力被害者支援の「専用窓口」
TEL 095-895-8856
- 平成28年4月1日開設
- 相談受付(9:30～17:00)
土日祝日、年末年始を除く

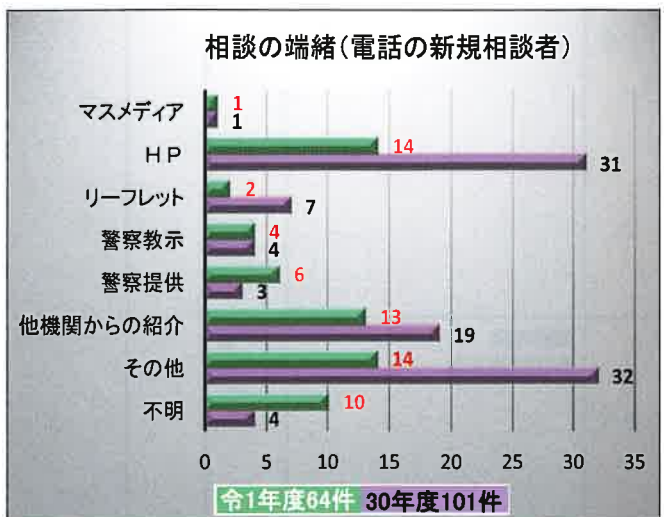
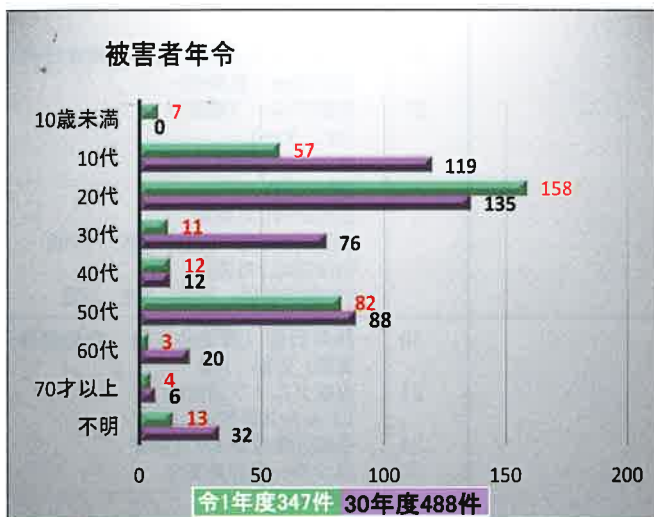
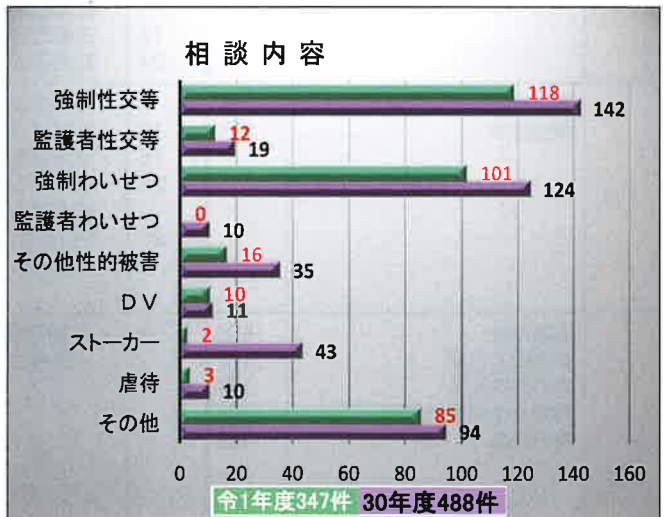
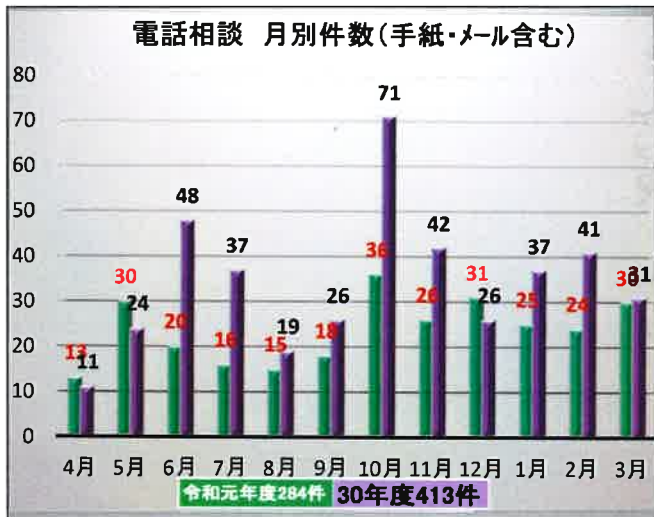
電話等、面接、直接支援	年度	電話	手紙	メール	面接	直接支援	計(延べ件数)
サポートながさき	R1年度	253	1	30	34	29	347
	30年度	395	5	13	37	38	488
センター計	R1年度	371	3	32	64	33	503
	30年度	544	7	15	62	82	710



H31年4月～R2年3月までの相談の特徴

【H31年4月～R2年3月中】 = 347件
 電話253件、手紙1件、メール30件、面接34件、直接支援29件

- 相談内容内訳(347件)
 - 強制性交等118件、強制わいせつ101件、監護者性交等12件、その他の性的被害16件、DV10件、虐待3件、ストーカー2件、その他85件
- ★相談内容では、強制性交等(118件)が最も多く、全体の34%を占めた。
- ★被害者の年齢は、20代(158件)が最も多く、全体の45.5%を占めた。
- ★相談の端緒は、新規の相談者のみ(64件)計上しているが、HP、他機関からの紹介、その他がほぼ同数で、あわせて41件であった。



令和元年度(下半期) DIARY

月	主な支援活動	延べ	日	講演・広報啓発	日	会議・研修・その他
10月	面接相談 警察関連支援 行政窓口への付添 病院付添	8回 1回 1回 2回	12 23 30	・長崎県犯罪被害者等支援シンポジウム(長崎原爆資料館) ・県警察学校講話 ・五島海陽高校学校講演	3 5 12 18 19 19～ 20 29	・自助グループ開催⑦(アルカス佐世保) ・犯罪被害者支援員養成講座(第9回) ・自助グループ開催⑧(長崎原爆資料館) ・自助グループ開催⑨(センター) ・犯罪被害者支援員養成講座(第10回) ・令和元年度秋期全国研修会(東京都) ・センター運営委員会(第7回)
11月	面接相談 警察関連支援 病院付添	5回 1回 1回	7 16 18 24 25 26	・壱岐商業高校学校講演 ・長崎市西町校区連合自治会定例会におけるセンター活動説明 ・長崎市丸尾中学校学校講演 ・犯罪被害者街頭キャンペーン(募金活動) ・長崎署被害者支援ネットワーク講話 ・壱岐高校学校講演	9 16 22 26 30	・犯罪被害者支援員養成講座(第11回) ・自助グループ開催⑩(アルカス佐世保) ・長崎市安全・安心まちづくり推進協議会 ・センター運営委員会(第8回) ・犯罪被害者支援員養成講座(最終回)・修了式
12月	面接相談	4回	5 6 10 10 11 16 24	・県警プロムナードコンサート広報 ・野母崎中学校学校講演 ・佐世保東翔高校学校講演 ・平戸市中部中学校学校講演 ・西海市大瀬戸中学校学校講演 ・五島市三井楽中学校学校講演 ・長崎玉成高校学校講演	19 20 24	・内閣府男女共同参画局暴力対策推進室来所 ・自助グループ開催⑪(センター) ・センター運営委員会(第9回)
1月	面接相談 病院付添	2回 2回	8 10 15 22 26	・活水高校学校講演 ・県警察学校講話(初任科生) ・時津警察署講話 ・性暴力被害者支援医療機関研修会講演(長崎市) ・県警音楽隊ふれあいコンサート広報(大村市)	18 25 28 30	・自助グループ開催⑫(アルカス佐世保) ・陪席研修・基本研修(養成講座18期生) ・センター運営委員会(第10回) ・陪席研修・視察研修(法テラス、検察庁、裁判所)
2月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 病院付添	6回 1回 1回 4回 1回	8	・県警音楽隊ふれあいコンサート広報(長崎市)	1～2 4 4 6 13 14 20 21 25	・質の向上下半期九州ブロック研修会(沖縄県) ・島原市との連携支援協定書締結式(島原市) ・性暴力被害者支援員(実践向け)研修(佐賀市) ・長崎県遊技業組合寄付金贈呈式 ・公益法人事業報告書説明会 ・長崎県弁護士会犯罪被害者支援研修会 ・内閣府性犯罪被害者支援事業相談員研修会(長崎市) ・自助グループ開催⑬(センター) ・センター運営委員会(第11回) ・陪席研修2月実施(相談の技術:電話)6名、11回 ・陪席研修2月実施(相談の技術:面接)5名、9回
3月	面接相談 裁判関連支援	5回 3回			10 21 24 24	・陪席研修(直接的支援:裁判関連支援)2名、1回 ・自助グループ開催⑭(アルカス佐世保) ・令和元年度第4回理事会 ・センター運営委員会(第12回)

長崎県犯罪被害者等支援シンポジウム

長崎県犯罪被害者等支援条例の公布・施行（令和元年7月16日）を機に、犯罪被害者等に対する問題を社会全体で考え、ともに支え合い、誰もが安心して暮らすことができる社会の実現に向けて、犯罪被害者等支援についてのシンポジウムを開催し、約200名の参加をいただきました。

日時 令和元年10月12日（土）13:00～16:30

場所 長崎原爆資料館ホール（長崎市平野町）

主催 長崎県、長崎県警察、公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター

第1部 基調講演

「犯罪被害に遭うということ」

講師：岩城 順子 氏

京都府犯罪被害者支援コーディネーター、社会福祉士、犯罪被害者遺族

岩城さんのご息は、大学生（当時20才）だった1996年、見知らぬ男に殴られ重い障害を負い、3年間の闘病後に亡くなりました。犯罪被害者に対する行政や病院の支援が得られず手探りのなかでの経験を語られ、被害者にとって必要とする支援についての行政の理解や制度の充実を訴えられました。

第2部 パネルディスカッション

ともに支え合う長崎県を目指して ～これからの犯罪被害者等支援のイメージ

コーディネーター：前田 和明 氏（公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター理事長）

パネリスト：飯田 直樹 氏（長崎県弁護士会、弁護士）

柴田 守 氏（長崎総合科学大学准教授（刑事政策、犯罪学、被害者学））

北平 辰実 氏（長崎県警察本部犯罪被害者支援室長）

仮定の3事例（多数殺傷事件、バス転落事故、性暴力被害）毎に、緊急措置から初期・中長期的な支援の考え方や具体的な支援制度等、各分野における犯罪被害者への支援について提言をいただきました。

講演者の岩城さんもオブザーバーとして参加いただきました。



あいさつ 上田副知事



あいさつ 迫田県警本部長



基調講演 岩城講師



オブザーバー 岩城講師、コーディネーター 前田理事長



パネルディスカッション 会場

第3部 アンサンブルコンサート

長崎大学吹奏楽部の皆様に、NHK2020応援ソング「パプリカ」を始め、軽やかで親しみのある楽曲を演奏いただきました。



令和元年度広報啓発活動（下半期）



募 金 活 動

○全国犯罪被害者週間における街頭啓発（募金活動）
 11月24日、長崎市少林寺拳法協会の協賛により、長崎市中心街の浜町アーケードで実施し、35,105円の募金を頂きました。
 この他、県警音楽隊によるプロムナードコンサート（長崎駅JRかもめ広場）、同ふれあいコンサート（大村市・長崎市）においてセンター活動の広報を行いました。

センターからのお知らせ

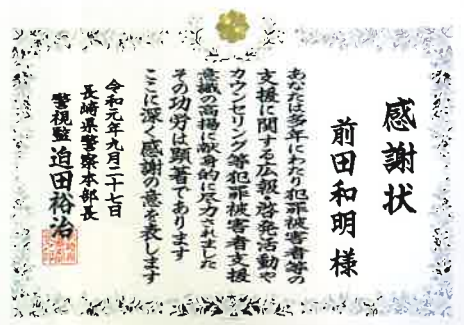
○前田和明理事長へ感謝状の贈呈

10月29日、多年にわたる犯罪被害者支援活動に尽力した前田和明（センター理事長）に対して長崎県警察本部長から感謝状が贈呈されました。

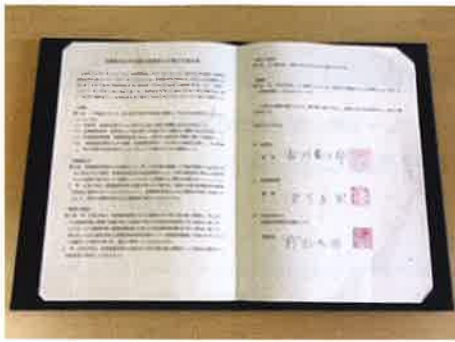


前田理事長

県警本部 伊藤警務部長



○犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定の締結式（島原市）



2月4日、島原市と島原警察署、長崎犯罪被害者支援センターの三者間による「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」の締結式が、島原市役所で行われました。

島原市の犯罪被害者等支援条例の施行（R1.7.12）を機に、犯罪被害者等に係る情報の相互提供と連携協力による支援を目的とする協定。

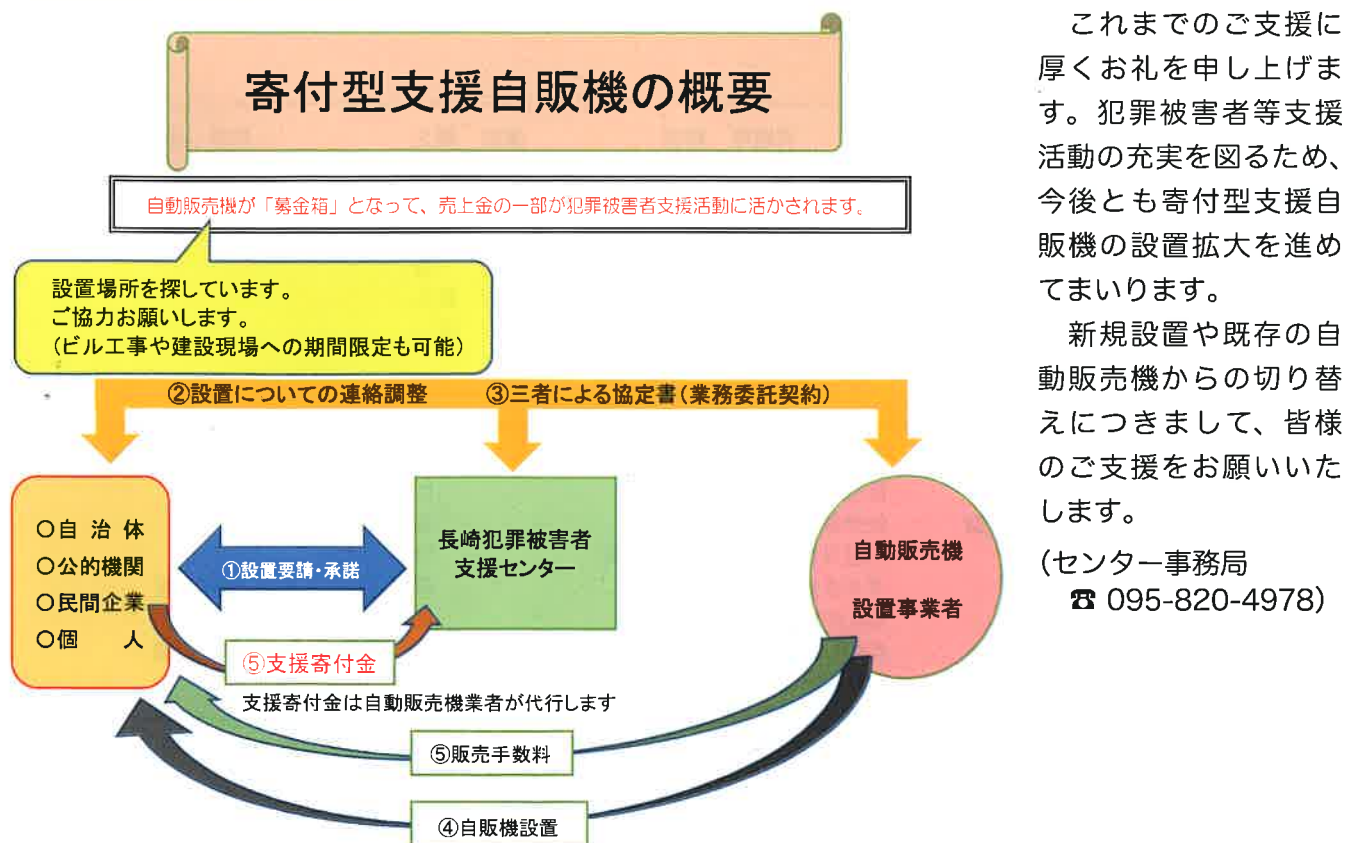
センターと自治体の協定は、佐世保市に次いで2例目で、三者間での協定は初めて。

中学生・高校生を対象とした「心と命の大切さ」を培う学校巡回講演事業

目的	心と命の大切さや被害者が受けた様々な痛み等について、講演を通じて生徒への理解を深めることを目的としています。
講師	被害者やその遺族・家族、臨床心理士、大学教授等
講演内容	心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性及び被害者等の人権やひとり一人の人間を大切にすることを学ぶ講演です。
申込要領	講演希望の学校は、電話又はFAXで申込みください。 (詳細はセンターホームページをご覧ください)
講演費用	無料 (費用はすべて長崎犯罪被害者支援センターで負担しますので、学校側の負担は一切ありません)

●●●「犯罪被害者支援自動販売機」の設置ご協力のお願い●●●

自動販売機設置事業者、自治体、企業・団体など多くの皆様のご支援を頂いて犯罪被害者支援自動販売機（以下「寄付型支援自販機」といいます。）を設置いただき、売上金の一部を当センターに寄付いただいております。（63箇所 65台）



これまでのご支援に厚くお礼を申し上げます。犯罪被害者等支援活動の充実を図るため、今後とも寄付型支援自販機の設置拡大を進めてまいります。

新規設置や既存の自動販売機からの切り替えにつきまして、皆様のご支援をお願いいたします。

(センター事務局
☎ 095-820-4978)

長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

令和元年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表【平成31年4月1日～令和2年3月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・五十音順

〈正会員・団体、個人〉

(医)伴師会愛野記念病院	川添 志	竹山 和代	中野 明人	松尾 整子
天本 俊太	北爪 宏明	谷口 栄子	長谷川 宏	森 保博
飯田 直樹	木下 達夫	(株)チョープロ	星子 浄水	森崎 正幸
大塚 俊弘	小栗 万里子	釣船 崇仁	本田 龍一	山口 佳英
(有)オートチャーム	近藤 邦生	永田 吉朗	前田 和明	

〈賛助会員・団体〉

(医)愛健会	(株)橋高	島原市警察官友の会	(福)南高愛隣会
杵岐地区警察官友の会	九州液化瓦斯福島基地(株)	常在寺	日光タクシー(株)
諫早市警察官友の会	(一財)九州電気保安協会長崎支部	(株)親和テクノ	(税)波多野アンドパートナーズ 会計事務所
諫早市暴力追放運動推進協議会	(医)協治会	(医)保善会田上病院	(医)康仁会林医院
諫早商工会議所	(医)創平会くりや内科医院	田中亮法律事務所	(株)平安閣
(医)栄和会泉川病院	後藤運輸(株)	チョーコー醤油(株)	(医)牧山医院
(医)ウイング	五島市警察官友の会	(一社)長崎県医師会	松浦地区警察官友の会
(株)ウエノ安全協議会	(一社)五島市交通安全協会	長崎県警友会連合会	松藤商事(株)
浦上地区金融機関防犯協会	(株)西海建設	(一財)長崎県交通安全協会	(株)まるなか本舗
浦上地区職域生活安全協議会	西部ガス(株)	(一社)長崎県歯科医師会	(株)メモリード
雲仙市警察官友の会	佐世保卸団地協同組合	長崎船舶装備(株)	(医)安永産婦人科医院
大村地区警察官友の会	(医)誠愛会佐世保記念病院	長崎電気軌道(株)	吉川建設(株)
オックス総合リース(有)	佐世保市タクシー協会	長崎放送(株)	(福)緑葉会
(医)医理会柿添病院	(医)白十字会佐世保中央病院	中西総合法律事務所	わかば法律事務所
川棚地区警察官友の会	(医)清潮会三和中央病院	なかむら総合法律事務所	(医)七久会
(医)きたやま泌尿器科医院	(株)七福商会		

〈賛助会員・個人〉

新 辰也	小野塚 修二	曾場尾 雅宏	濱田 博之	八木 義明
井石 哲哉	鍵原 行雄	田崎 みどり	平山 由美子	山口 克彦
糸瀬 永	川村 修平	橋 英雄	松尾 茂利	吉原 博之
浦 一秀	國弘 達夫	鶴田 和人	松尾 康弘	劉 濟昌
大坪 義昌	佐藤 公泰	中村 尚達	三浦 晋	
大西 由紀子	佐藤 久子	中村 冬樹	牟田 幹久	
尾下 進	千住 晋	馬場 正裕	森川 俊一	

〈寄 付〉

赤木 昭彦	北爪 宏明	滑石まごころクリニック 森川俊一
有馬 理	佐世保市警察官友の会	にのみや歯科 二宮秀則
飯田直樹法律事務所 弁護士 飯田直樹	佐世保地区防犯協会	本多 朗
伊藤 美香	白壁外科医院 院長 白壁勝哉	宮田 雄吾
伊藤 由美	すずき矯正歯科 鈴木弘之	産婦人科宮村医院 宮村庸剛
江越 道生	(医)友愛会田川療養所	(医)みやむら女性のクリニック
江良 修	田崎 みどり	(医)もり小児科 理事長 森剛一
(有)オートサービスふじい	田中会計事務所 田中一誠	山田 勝也
小野 靖彦	(財)長崎県警察職員互助会	山田 蒼太
小野 由利子	長崎地区警察官友の会	(有)リサーチ長崎
金子内科医院	鶴田 和人	

【街頭募金】総額 35,105円 【募金箱】総額 18,383円 【ホンデリング】総額 17,987円

寄付型支援自販機の設置 募集

自治体、公的機関、民間企業、個人の方の寄付型支援自販機の設置を募集しています。

寄付型支援自販機は、飲料水の売上手数料の一部が犯罪被害に遭われた方々の支援に活用されます。

飲料水の購入者による被害者支援活動と、設置者も社会貢献活動ができる仕組みです。

多くの方々のご支援で県内に65台(63箇所)設置しています。設置者の皆様へお礼申し上げます。

支援自販機 設置者ご紹介(順不同 敬称略) (令和2年4月現在)

1	(学)九州文化学園 長崎短期大学	22	(株)県北衛生社	43	(株)まつばや スーパー吉井店
2	(株)和山	23	対馬天和産業(株)	44	小浜食糧(株) 2台
3	大坪建設(株)本社	24	長崎自動車(株)本社	45	九州電力(株)長崎支店
4	(有)オートテイク	25	下田商事(株)	46	壱岐消防署勝本出張所
5	親和銀行(株)長崎支店	26	(医)博愛会哲翁病院	47	壱岐消防署郷ノ浦支所
6	親和銀行(株)本店	27	(株)みずなし本陣 道の駅	48	(株)サンマーチ 十八銀行本店
7	親和銀行(株)浜田町支店	28	針尾江上地区防犯隊	49	長崎県自動車整備振興会 2台
8	親和銀行(株)佐世保支店	29	(株)吉本ハイテック	50	(有)平村自動車
9	親和銀行(株)東長崎支店	30	(株)日興防錆鋼業	51	(医)壮志会押淵病院
10	あたご自動車学校	31	旭砕石(株)タイヤショップ	52	ながさき南部生産組合 大地のめぐみ
11	(有)安全タクシー	32	(株)テクノ西海物流センター	53	(株)システック井上
12	長崎自動車(株)ココウォーク	33	(一社)松浦市魚市場協会	54	(有)リッチ
13	島原鉄道(株)	34	佐世保卸団地協同組合	55	西部ガスリアルライフ長崎(株)
14	J A 島原雲仙愛野支店選果場	35	佐世保卸団地協同組合事務所	56	(株)太田商店
15	J A 島原雲仙愛野支店 農機具センター	36	(有)オートサービスふじい	57	(財)対馬農業振興公社 (そば道場)
16	松浦市市民運動公園	37	松浦市立星鹿公民館	58	茶話の里小規模多機能ホーム
17	(株)富士国際ホテル	38	(株)JPビジネスサービス 松浦事業所	59	(有)タカ産業(御嶽公園前)
18	長崎市香焼総合運動公園	39	(株)JPビジネスサービス 松島事業所	60	(有)ダイイチ機設工業
19	共立自動車学校・江迎	40	(株)カワハラ住宅産業	61	(株)上五島アンプク
20	西そのぎ商工会議所	41	飛翔館	62	春日神社
21	白山陶器(株)	42	東海化成工業(株)	63	県警察本部1F

本年2月に春日神社(佐世保市吉井町)様、4月に県警察本部1階(長崎市尾上町)に各1台の寄付型自販機を設置。ご支援に感謝申し上げます。

メ ン バ ー 一 紹 介

センターの新メンバーを紹介します。4人の皆さんは、これまでに培った経験と知識を生かして犯罪被害者の支援に携わっていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



参与
坂谷 朝男 さん
・長崎県警OB(平成27年3月退職)

電話相談員(火曜日担当)
藏本 富美子 さん



調査役
嶋田 英生 さん
・長崎県警OB(令和2年3月退職)

電話相談員(木曜日担当)
出口 直美 さん

退職者のお知らせ (令和2年3月31日退職)

■ 近藤 邦生 (参与)

被害者支援活動のほか、被害者支援員の養成講座においては、修了後の陪席研修(実地研修等)によって、事件・事故に速やかに対応できる被害者支援員の養成と育成課程の確立に尽力いただきました。

ご 支 援 の お 願 い

賛助会員での支援

年会費 個人会員(一口) 3,000円
法人会員(一口) 10,000円
となっており、会員の方には「あじさい支援だより」をお送りし、支援活動の最新情報をお届けします。

寄附での支援

寄附は
郵便口座番号 01730-8-102986
親和銀行大波止支店(普通) 4079739
十八銀行北支店(普通) 1028158
で額の多少にかかわらず、随時受け付けております。
なお寄附いただける方は事前にご連絡をお願いします。



自動販売機での支援

飲料水自動販売機による売り上げの一部がセンターに寄附されます。
自販機にはセンター名が表示されてますので被害者支援の広報啓発にもなります。



募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いていただける方を募集しています。
現在、県下の事業所、官公署など61カ所にご協力いただいております。



詳細、お問い合わせは

長崎犯罪被害者支援センター事務局 TEL 095-820-4978まで

編集後記

新型コロナウイルスの感染者が世界規模で広がっています。見えない正体故、不安が一層強まっています。「手洗い、うがい」の励行が、まずもっての感染予防……

センターでは4名のメンバーを加えた新体制がスタートしました。役員・職員の協力のもと、犯罪被害者への支援活動を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。